

越生黒山 笹郷ボルダー

2017.10.15 rctK

先日、家内が黒山三滝の周辺へハイキングに行くとのことで、黒山の駐車場まで送り届けた後、下山まで時間があつたので、以前この近くでトライしたボルダーなどを見て回った。前日まであまり天候が芳しくなかったため、沢筋のボルダーは幾つか回るが結露が酷くトライできず、また、昔の知り合いにも遭遇し、いろいろと話をしていたら、大分時間が過ぎてしまい待ち合わせの時間近くになってしまった。

帰路に一本杉峠から飯能方面へ出ようと林道を登って行くと、途中の沢筋に小さなボルダーが見える。今までも通るたびに見かけたのだが、確認したことはなかったので、ちょっと覗いてみると、小さな岩だがハングしており、SDで遊べそうだったので、後日、帰省のついでにちょっと寄って遊んでみる。

岩質はチャート、沢筋なので乾きは悪い。できている課題は易しく、岩も小さいので、お薦めのボルダーということではなく、こんなボルダーもあるということで情報提供の意味合いで紹介する。

もし関心がありましたら、聖人岩ボルダーのついでにでも覗いてみてください。

なお、これらのボルダーは林道から見える位置にあり、よくクライマーが通る道でもあり、トライされている可能性が高い。また、許可を得て登らせてもらったわけではないので、地元の方から苦情が出たらトライは控えてもらいたい。

アクセスは車利用が良い。黒山から一本杉峠へ向かい、笹郷の顔振峠登山口を過ぎ少し行くと、笹郷林道開設記念碑前(越上沢出合)に数台置ける駐車スペースがある。ボルダーと駐車スペースの位置関係は地図を参照。



《課題紹介》

●A岩(仮称:清流岩)

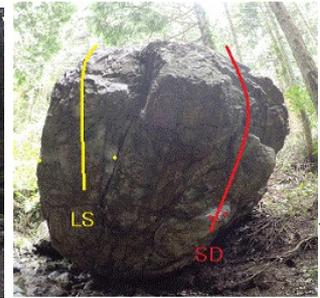
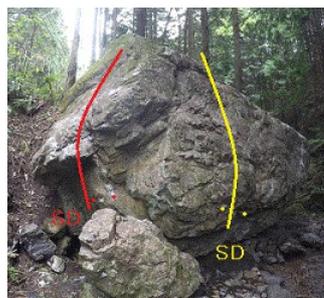
A岩は、記念碑から一本杉峠方向へ200m程行ったところの沢沿いにあり、道路から確認できるが、小さいので唯の岩ころ程度にしか見えない。上には苔やシダが生え、ハング下も水の流れとなっていたので、トライされたような形跡はなかったが、道路から見えることから、以前トライされた可能性は否定できない。

課題は、下流側のハングに2本、上流側に2

本あるが、下流側の2本(黄色課題名:元気な祖父さん、赤課題名:元気な祖母さん)はムーヴもあり楽しめる。

左:上流側

右:下流側ハング



え
ら

●B岩(仮称:グリーンスラブ)

B岩は、A岩の少し下流にある川側にスラブを持つ小さな岩。苔はついていますが藁やシダ類は生えておらず、多分以前トライされたことがあるのではないと思われる。

易しいスラブ課題が2本ある。

上流側の岩は、土台の岩は使用せずマントリングで上がる課題が上流側にある。



●C岩(仮称:上のシュロ岩)

林道から対岸に見えるハングした岩。この岩も苔や蔦がついており、浮石が多く掃除はしたが、下地が意外と良く、トライされた可能性がある。

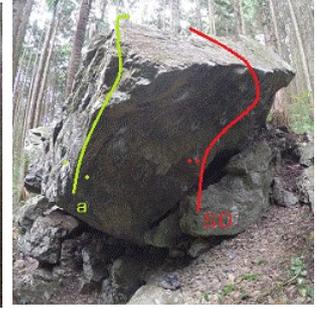
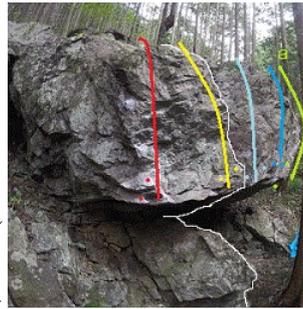
沢側は、チョックストーンのあるチムニーを挟んで左の岩と右の岩があり、併せて5本の課題がある。課題のスタートは全てハングのリップ付近のホールドを使用する。

左の岩の下部は脆く、ランディングも悪いので注意が必要。下の岩やハング下に飛び出たフレック状の岩は使用しない。一番右のカンテライン(a) 黄緑 課題名:一本杉峠越え スタートは左手はリップ上の小カチ、右手はハングの小さなカチ)がそこそ面白い。

上流側(右の岩)は、ハングの中央辺りに1本面白いSD課題(赤 課題名:ヒルクライム)があり、ムーヴの解析で迷うかもしれない。下(手前)の岩は使用しないという限定あり。この課題の左と、この課題から右端に抜けるトラヴァースラインは未解決。

左:沢側

右:上流側



●D岩(仮称:下のシュロ岩)

上にシュロが生えた岩。行った時は濡れており未トライである。トラヴァース課題が1本できそうである。

●E岩(越上沢林道入口ボルダー)

越上沢の急な林道を入ったところにあるハングした岩。駐車スペースから良く見える。

岩と林道の境が土手となっており、高さがあるので、パッドは使用した方が良い。

課題としては、左のカチホールドから右に移り、そこから一気に右手をガバに飛ばす課題(課題名:源流への道)と、さらに右に行ってハングのリップの小さなカチホールドを使ってガバに入る課題(課題名:源流への回り道)が2本ある。

